

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	東北財務局長
【提出日】	2020年3月23日
【会社名】	株式会社倉元製作所
【英訳名】	KURAMOTO CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 鈴木 聡
【本店の所在の場所】	宮城県栗原市若柳武鎗字花水前1番地1
【電話番号】	0228(32)5111（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役経営管理部長 関根 紀幸
【最寄りの連絡場所】	宮城県栗原市若柳武鎗字花水前1番地1
【電話番号】	0228(32)5111（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役経営管理部長 関根 紀幸
【届出の対象とした募集有価証券の種類】	普通株式
【届出の対象とした募集金額】	その他の者に対する割当 700,000,000円
【安定操作に関する事項】	該当事項はありません。
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

2020年3月13日に提出いたしました有価証券届出書及び2020年3月18日に提出いたしました有価証券届出書の訂正届出書の記載事項の一部に訂正すべき箇所が生じたので、これらを訂正するため、有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 証券情報

第1 募集要項

4 新規発行による手取金の使途

第3 第三者割当の場合の特記事項

1 割当予定先の状況

6 大規模な第三者割当の必要性

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【証券情報】

第1【募集要項】

4【新規発行による手取金の使途】

(訂正前)

(1)【新規発行による手取金の額】

(中略)

(2)【手取金の使途】

資金調達の目的

(中略)

具体的な使途

(中略)

業務提携契約

(中略)

(Novocare社の概要)

(1) 名称	Novocare社 (Shenzhen Novocare Medical Devices Inc.)				
(2) 所在地	中華人民共和国広東省深圳市南山区科技 ⁵ 6 ⁶ 南区高新南 ⁷ 3 ³ 路29号留学生 ⁵ 2 ² 1 ¹ A ⁴ 大厦二期21楼				
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 吳 征瑜				
(4) 事業内容	非侵入型のバイタルサイン監視システムの研究開発、生産、販売				
(5) 資本金	29,334,800人民元				
(6) 設立年月日	2012年11月5日				
(7) 純資産	約6,300万人民元(2019年12月末日現在)				
(8) 総資産	約5,100万人民元(2019年12月末日現在)				
(9) 大株主及び持株比率	吳 征瑜 36.1%				
(10) 当社と当該会社との間の関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。				
(11) 最近3年間の財政状態及び経営成績(人民元)	決算期	2016年12月期	2017年12月期	2018年12月期	2019年12月期(半期)
	純資産額	41,522,476.70	31,575,735.12	18,399,701.23	50,999,315.66
	総資産額	44,565,949.44	35,367,783.01	21,660,769.75	53,300,565.29
	1株当たり総資産額	1.54	1.17	0.68	1.74
	売上高	0.00	52,136.80	1,545,586.85	11,270.80
	経常損益	14,322,170.72	13,430,058.68	13,118,549.75	6,971,679.70
	当期純損益	9,284,805.05	9,946,741.58	13,176,033.89	7,000,392.58
	1株当たり当期純損益	0.36	0.37	0.49	0.25

(後略)

(訂正後)

(1)【新規発行による手取金の額】

(中略)

(2)【手取金の使途】

資金調達の目的

(中略)

具体的な使途

(中略)

業務提携契約

(中略)

(Novocare社の概要)

(1) 名称	Novocare社 (Shenzhen Novocare Medical Devices Inc.)				
(2) 所在地	中華人民共和国広東省深圳市南山区科技园南区高新南77路29号留学生大厦二期21楼				
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 吳 征瑜				
(4) 事業内容	非侵入型のバイタルサイン監視システムの研究開発、生産、販売				
(5) 資本金	29,334,800人民元				
(6) 設立年月日	2012年11月5日				
(7) 純資産	50,999,315.66人民元(2019年6月30日現在)				
(8) 総資産	53,300,565.29人民元(2019年6月30日現在)				
(9) 大株主及び持株比率	吳 征瑜 36.1%				
(10) 当社と当該会社との間の関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。				
(11) 最近3年間の財政状態及び経営成績(人民元)	決算期	2016年12月期	2017年12月期	2018年12月期	2019年12月期(半期)
	純資産額	41,522,476.70	31,575,735.12	18,399,701.23	50,999,315.66
	総資産額	44,565,949.44	35,367,783.01	21,660,769.75	53,300,565.29
	1株当たり総資産額	1.54	1.17	0.68	1.74
	売上高	0.00	52,136.80	1,545,586.85	11,270.80
	経常損益	14,322,170.72	13,430,058.68	13,118,549.75	6,971,679.70
	当期純損益	9,284,805.05	9,946,741.58	13,176,033.89	7,000,392.58
	1株当たり当期純損益	0.36	0.37	0.49	0.25

Novocare社の決算は監査法人「瑞華会計事務所」の監査済みです。

(後略)

第3【第三者割当の場合の特記事項】

(訂正前)

1【割当予定先の状況】

(1) 本株式会社について

割当予定先の概要

(中略)

提出者と割当予定先及び業務統括組合員との間の関係

(中略)

割当予定先の選定理由

(中略)

そこで当社は、上記のような事業面の検討と並行して、確実かつ早期の資金調達につき、ニューセンチュリーキャピタル株式会社に投資家の招聘を依頼したところ、2019年12月中旬に、太陽光発電等の投資事業を営んでいる光博有限公司(Prolight Corporation Limited, Room 303 3/F Golden Gate Commercial BLDG 136-138 Austin Road Tsim Sha Tsui, Kowloon, Hong Kong、董事長傅嘉鈴氏)の紹介を受けました。

(中略)

ニューセンチュリー有限責任事業組合の本届出書の提出日である2020年3月13日時点の出資の総額は1,000万円(出資額はニューセンチュリーキャピタル株式会社200万円、光博有限公司800万円)ですが、今後、呉征瑜氏が5,000万円、李宇氏が6億3,000万円を同有限責任事業組合に対して出資するするとともに、ニューセンチュリーキャピタル株式会社が800万円、光博有限公司が200万円を追加出資することにより、本第三者割当の払込期日である2020年4月7日までに、同有限責任事業組合の出資の総額は7億円となる予定です。また、万が一、呉征瑜氏及び李宇氏の出資が上記払込期日までに実現しない見通しとなったときは、光博有限公司が6億8,200万円を同有限責任事業組合に対して出資するするとともに、ニューセンチュリーキャピタル株式会社が800万円、光博有限公司が200万円を追加出資することにより、本第三者割当の払込期日である2020年4月7日までに、同有限責任事業組合の出資の総額は7億円となる予定です。

(中略)

6【大規模な第三者割当の必要性】

(1) 大規模な第三者割当を行うこととした理由

(中略)

(2) 大規模な第三者割当による既存株主への影響についての取締役会の判断

(中略)

加えて、本第三者割当増資は、2019年3月30日開催予定の本定時株主総会にて本第三者割当増資に係る議案について承認(特別決議)が得られることを条件としており、かつ、本定時株主総会による決議は、会社法第206条の2第4項の定める株主総会決議による承認を兼ねるものとされていることから、本第三者割当増資は適法であると判断される。

(後略)

(訂正後)

1【割当予定先の状況】

(1) 本株式会社について

割当予定先の概要

(中略)

提出者と割当予定先及び業務統括組合員との間の関係

(中略)

割当予定先の選定理由

(中略)

そこで当社は、上記のような事業面の検討と並行して、確実かつ早期の資金調達につき、ニューセンチュリーキャピタル株式会社に投資家の招聘を依頼したところ、2019年12月中旬に、太陽光発電等の投資事業を営んでいる光博有限公司(Prolight Corporation Limited、Room 303 3/F Golden Gate Commercial BLDG 136-138 Austin Road Tsim Sha Tsui, Kowloon, Hong Kong、董事長傅嘉鈴氏)の紹介を受けました。

(中略)

ニューセンチュリー有限責任事業組合の本届出書の提出日である2020年3月13日時点の出資の総額は1,000万円(出資額はニューセンチュリーキャピタル株式会社200万円、光博有限公司800万円)ですが、今後、呉征瑜氏が5,000万円、李宇氏が6億3,000万円を同有限責任事業組合に対して出資するとともに、ニューセンチュリーキャピタル株式会社が800万円、光博有限公司が200万円を追加出資することにより、本第三者割当の払込日である2020年4月7日までに、同有限責任事業組合の出資の総額は7億円となる予定です。また、万が一、呉征瑜氏及び李宇氏の出資が上記払込日までに実現しない見通しとなったときは、光博有限公司が6億8,200万円を同有限責任事業組合に対して出資するとともに、ニューセンチュリーキャピタル株式会社が800万円を追加出資することにより、本第三者割当の払込日である2020年4月7日までに、同有限責任事業組合の出資の総額は7億円となる予定です。

(中略)

6【大規模な第三者割当の必要性】

(1) 大規模な第三者割当を行うこととした理由

(中略)

(2) 大規模な第三者割当による既存株主への影響についての取締役会の判断

(中略)

加えて、本第三者割当増資は、2020年3月30日開催予定の本定時株主総会にて本第三者割当増資に係る議案について承認(特別決議)が得られることを条件としており、かつ、本定時株主総会による決議は、会社法第206条の2第4項の定める株主総会決議による承認を兼ねるものとされていることから、本第三者割当増資は適法であると判断される。

(後略)